令和３年４月１日

宍粟市議会議長　様

会派の名称　　政策研究グループ「グローカル」そう」
経理責任者等の氏名　　大畑　利明

令和２年度政務活動費収支報告書

宍粟市議会政務活動費の交付に関する条例第７条並びに同規則第６条第１項及び第２項の規定により、令和２年度の政務活動費に係る収入及び支出について報告します。

1　収入

科　　目	金　　額（円）	摘要
政務活動費	360,000	15,000円×２名×12ヵ月
計	360,000	

2　支出

科　　目	金　　額（円）	摘要
調査研究費	19,510	7/20真庭あぐりガーデン
研修費		
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	94	コピー機使用料
資料購入費		
人件費		
事務所費		
計	19,604	

3　収支差引残額

収入総額　360,000　円－支出総額　19,604　円＝　340,396　円

（要領第6⑤関係）

政務活動費金銭出納簿

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	科目（摘要）	支払先	収入金額	支出金額	残金
4	30	政務活動費	宍粟市	360,000		360,000
7	29	調査研究費	飯田吉則他		19,510	340,490
10	29	資料作成費	宍粟市議会事務局長		24	340,466
3	26	資料作成費	宍粟市議会事務局長		70	340,396
						340,396
		合計		360,000	19,604	340,396

（要領第6⑤関係）

【収　入】政務活動費

令和2年度　　政派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	収入額（円）	
4	30	令和２年度（4月～３月分）	360,000	30,000円×12カ月
		計	360,000	

（要領第6⑤関係）

【収　入】　雑収入

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう

月	日	摘　要	収入額(円)	
		収入なし		
		計	0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】調査研究費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額（円）	支出番号
7	29	岡山県真庭市調査	NPO法人真庭アグリガーデン他	19,510	1
		計		19,510	

（要領第6⑤関係）

【支　出】 研修費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】広報費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額（円）	支出番号
		該当なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】広聴費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額(円)	支出番号
		該当なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】 要請・陳情活動費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額（円）	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】会議費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額（円）	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】資料作成費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額(円)	支出番号
10	29	7月～9月分　コピー代	宍粟市議会事務局	24	2
3	26	1月～3月分　コピー代	宍粟市議会事務局	70	3
		計		94	

（要領第6⑤関係）

【支 出】資料購入費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】人件費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】事務所費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額（円）	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第6⑤関係）

【支　出】その他の経費

令和2年度　　会派等の名称：政策研究グループ「グローカルしそう」

月	日	摘　要	支出先	支出額(円)	支出番号
		支出なし			
		計		0	

（要領第６②関係）

支出番号　1

政務活動費支出書

年　　度	令和２年度	会派等	政策研究グループ　グローカルしそう
代表者等の印		経理責任者等の印	
支出決定年月日	令和２年７月２０日		
科　　目	調査研究費		

下記の金額を支出する。

金　　額	¥19,510－ 金額は右づめで記入し、先頭に「¥」をつけてください。
内　　訳	（7/20）岡山県真庭市視察研修 岡山県真庭市　真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合 ・視察代、通行料金、車賃　19,510 円

上記の金額を領収しました。

令和２年７月２０日

受領者住所　宍粟市一宮町福知 283　　宍粟市山崎町五十波 719

氏名　　飯田　吉則　　大畑　利明

（注）１　領収書を添付すること。
２　調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
３　研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

（要領第6(4)関係）

旅費内訳書

（政務活動費交付関係）

概算・精算

会派代表者等承認印	経理責任者等印	議会事務局長確認印

会派等名称	政策研究グループグローカルしそう	支出科目	調査研究費
目的	循環型社会の形成　生ごみ等資源化と地域循環の仕組み		
実施日及び実施日数	令和　2　年　7　月　20　日から 令和　2　年　7　月　20　日まで　1　日間		
調査地又は開催地	岡山県真庭市中396-1　真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合		
宿泊場所			
交通手段	■ 乗用車使用　(往復)・一部（　　まで）　225　km 経路：　自宅（福知）～中国道落合ＩＣ～真庭市中 （車種：　トヨタ エスティマ　　所有者：　飯田 吉則　　） □ 通常の交通機関利用（種別：　　） 経路：		

個別旅費	鉄道賃			車賃（バス等）・船賃
	乗車料金	特別車両料金	特急料金	
	円	円	円	円
	宿泊料	負担金	その他（　　）	個別旅費合計（１人あたり）
	泊	視察代		
	円	4,000　円	円	4,000　円

※「鉄道賃」「車賃・船賃」「宿泊料」「負担金」は、派遣者議員に同じように必要な経費であるので、一人分の金額を記入する。

共通旅費	高速道路通行料	駐車場料金	車賃（自家用車使用）	
	4,760　円	円	225ｋｍ×30円＝	6,750　円
	その他	（備考）		共通旅費合計（全体）
	円			11,510　円

※高速道路、レンタカー・タクシーを使用した場合は備考欄に使用経路（区間）を記入すること。

派遣議員及び旅費額	氏名	個別旅費	共通旅費	旅費額
	飯田吉則	4,000　円	11,510　円	15,510　円
	大畑利明	4,000　円	円	4,000　円
		円	円	円
		円	円	円

※「個別旅費」には1人あたりの額を、「共通旅費」にはその議員が負担する額を、「旅費額」にはそれらの合計を記入する。

合計	[個別旅費合計（1人当たり）×派遣人数＋共通旅費合計と同額]	19,510　円

領収証

宍粟市議会
政策研究グループクローカルいそう 様

No.

金額 ¥8,000-

但 視察調査研修費

内訳
現金
小切手 /
手形 /
消費税額等(%)

2020年 7月20日 上記正に領収いたしました

NPO法人真庭あべりガーデンプロジェクト
〒719-3115 岡山県真庭市中3961
TEL:0867 -7333
FAX:0867-45-7334

収入印紙

GR1618

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 西日本

料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 落合
TEL 0867-52-2370

20年 7月20日 9時06分

車種 普通

通行料金 ¥2,380-
(クレジット)

一入口料金所一 山崎
ETC 有効期限22年 2月
会員番号 (支払 - 1回払い)
********13995550
通行料金は消費税率10%対象です。
道路の異状を発見したら[#9910]へ
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号202 -00320807 -00

ご利用ありがとうございます。

NEXCO 西日本

料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 山崎
TEL 0790-62-6605
4月1日から近畿道・阪和道・西名阪道等では、出口でETC対距離料金を案内します。
詳しくはWEBサイトをご覧ください。

20年 7月20日15時21分

車種 普通

通行料金 ¥2,380-
(クレジット)

一入口料金所一 落合
ETC 有効期限22年 2月
会員番号 (支払 - 1回払い)
********13995550
通行料金は消費税率10%対象です
西日本高速道路株式会社
大阪府大阪市北区堂島1-6-20
取扱番号202 -01121419 -00

２０２１（令和３）年４月１日

宍粟市議会　会派　政策研究グループ「グローカルしそう」
飯田　吉則・　大畑　利明

２０２０（令和２）年度　政務活動報告

● 調査研究活動（視察）

1、岡山県真庭市　生ごみ等資源化事業について

・実施日：令和２年７月２０日（月）午前９時４０分から午後２時１０分
・場　所；真庭市中 396-1　真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合
・応対者：真庭市資源循環対策室、真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合事務局長
・真庭市の概要：人口約 44,441 人、世帯数約 17,696 世帯、面積 828 ㎢、９町村合併

【廃棄物処理を取り巻く環境】

①人口：2040 年には現在の６割に減少
②焼却施設：３つの焼却施設を運営、何れも老朽化
③最終処分場：あと３年で満杯、県外へ依存
④し尿処理施設：浄化槽汚泥の増加（し尿処理施設での運転の非効率化）
⑤財政：硬直化（令和３年度には赤字）

【真庭市にふさわしい廃棄物処理システム】＊真庭市廃棄物減量等推進審議会答申（2013 年）

①生ごみ、浄化槽汚泥の液肥化　　②紙ごみの資源化
③焼却施設の規模縮小・集約化

1）生ごみ等資源化事業（バイオガス発酵による資源化）の取組み

・2014年7月から真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合が、環境省・農林水産省連携「地域循環型バイオガスシステム構築モデル業務」の採択を受け、バイオ液肥実証プラントにより３年間の社会実験を実施。

・真庭広域廃棄物リサイクル事業協同組合が真庭市行政に事業提案を行い、真庭市久世地区（4,600 世帯）を対象に、真庭市生ごみ等資源化モデル事業として、市から業務委託される。

・真庭市は、現在、全市域を対象に、生ごみ、し尿、浄化槽汚泥をごみとして処理せず、メタン発酵させ、バイオ液肥として資源化する施設整備を進めている。既に用地は確保し、2024年の稼働に向けて準備を進めている。

2）久世地区を対象とした、真庭市生ごみ等資源化モデル事業の概要

①一般家庭生ごみ約３３０トン（回収日：２回/週）、事業系生ごみ約５０トン、し尿・浄化槽汚泥約１，０５０トン、バケツ洗浄水等約７０トンの原料をバイオ液肥実証プラントに投入し、年間約１，５００トンの液肥を製造。

②液肥の提供先は、農地還元（液肥を使う農地面積約１９ｈａ）。普通肥料登録として認可を受け、市内９カ所にバイオ液肥スタンドを設置し無料で提供している。10ａ当たり1,000円で農地に散布している。（通常の肥料代8,000円に比べて農家の負担軽減に繋がっている。）

その他の提供先としては、地元高校の研究圃場、市民向け無料液肥タンクを設置し普及啓発に努めている。

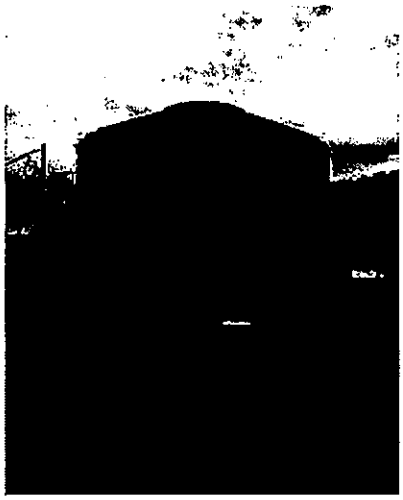
【＊宍粟市での実施可能性】

・廃棄物処理を取り巻く環境は、宍粟市も同様であり、早急に持続可能な廃棄物処理システムの方向性を決定する必要がある。

その為には、既存のゼロ・エミッション構想を普及させることや持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）として、その実践目標を環境基本計画に定めるべきと考えます。

特に、生ごみ等のバイオ液肥化の入口戦略（環境課）と液肥循環の流れをつくる出口戦略（農業振興課）並びにごみ・し尿の将来負担との事業費削減効果を計る（財政課）チーム編成により、調査研究を実施する必要がある。

真庭市生ごみ等資源化事業の調査



バイオ液肥実証プラント

（要領第６②関係）

支出番号　2

政務活動費支出書

年　　度	令和２年度	会派等	政策研究グループ　グローカルしそう
代表者等の印		経理責任者等の印	
支出決定年月日	令和２年１０月１２日		
科　　目	資料作成費		

下記の金額を支出する。

金　　額	￥２４－ 金額は右づめで記入し、先頭に「￥」をつけてください。
内　　訳	コピー使用料（７月～９月分　白黒２０枚）

上記の金額を領収しました。

令和２年１０月２１日

受領者住所　　氏名　　宍粟市議会事務局長　小谷　慎一

立替者　大畑利明

（注）１　領収書を添付すること。
２　調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
３　研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

請　求　書

金額　24円

但し、会派コピー使用料（7月～9月分、白黒20枚）として請求します。

令和2年10月12日

政策研究グループ「グローカルしそう」　様

宍粟市議会事務局長　　小谷　慎一

領　収　書

金額　24円

但し、会派コピー使用料（7月～9月分、白黒20枚）として領収します。

令和2年10月21日

政策研究グループ「グローカルしそう」　様

宍粟市議会事務局長　　小谷　慎一

（要領第６②関係）

支出番号　3

政務活動費支出書

年　　度	令和２年度	会派等	政策研究グループ　グローカルしそう
代表者等の印		経理責任者等の印	
支出決定年月日	令和３年３月１９日		
科　　目	資料作成費		

下記の金額を支出する。

金　　額	￥７０－ 金額は右づめで記入し、先頭に「￥」をつけてください。
内　　訳	コピー使用料（１月～３月分　白黒６６枚）

上記の金額を領収しました。

令和３年３月２２日

受領者住所　　氏名　　宍粟市議会事務局長　小谷　慎一

立替者　大畑利明

（注）１　領収書を添付すること。
　　２　調査研究等に係る旅費については「調査研究報告書」を作成のこと。
　　３　研修会等の開催に係る場合は、「研修会・報告会等実施報告書」を作成のこと。

請　求　書

金額　70円

但し、会派コピー使用料（1月～3月分、白黒66枚）として請求します。

令和３年３月19日

政策研究グループ「グローカルしそう」　様

宍粟市議会事務局長　　小谷　慎

領　収　書

金額　70円

但し、会派コピー使用料（1月～3月分、白黒66枚）として領収します。

令和３年３月22日

政策研究グループ「グローカルしそう」　様

宍粟市議会事務局長　　小谷　慎

自動機をご利用の場合
矢印の方向にお入れください

2

年月日	摘要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高(円)
02-02-17	現金	*133	コピー代	*73,770.
02-04-08	現金	*73,770		*0.
02-04-30	振込	シソウシカイケイカンリシャ	*360,000	*360,000.
02-07-29	現金	*19,510	集会所利用	*340,490.
02-10-29	現金	*24	コピー代	*340,466.
03-03-26	現金	*70	コピー代	*340,396.
03-03-31	振替	*340,396		*0.

・他店券でのご入金およびお振込は摘要欄に表示し、そのお支払可能日は当該記帳行に表示いたします。
なお、お支払可能時刻は他店券の種類によって異なります。詳細については窓口にお問い合わせください。

差引残高の金額頭部にマイナス「－」表示がある場合はお借入残高を表します。